4.1.3.2 建　設　業　部　会

1)　幹事会、部会を開催し、事業活動計画及び事業活動結果について審議・承認を行うとともに必要に応じて他部会、関係省庁とも情報交換を行う。

2)　生産性向上、品質確保、及び環境保全をねらいとした「人づくり」、「場づくり」を図る。

① 機電技術者の交流・育成に資する「場づくり」を検討、企画する。(機電技術者交流企画委員会)

・ 第26回機電技術者意見交換会を10月8・9日に開催する。

・ 若手機電技術者を対象とした見学会・講演会を開催する。(WEB併用方式も検討)

・ 建設業界の機電職員不足解消に向けた業界PR活動として、昨年度改訂を行った『建設業（機械・電気職）就職活動用ガイド』の周知展開を行う。

② 各部会の交流を目指した合同部会を開催する。

3)　クレーン事故防止に向けた情報収集と共有（クレーン安全情報委員会）

① 移動式クレーン事故事例の収集と分析

② クレーン安全情報に関する活動

移動式クレーン運転士安全衛生教育のテキスト『災害ゼロに向けて』改訂版の周知展開

③ 『移動式クレーン支持地盤養生マニュアル』の問合せ対応

④ その他（クレーン関連情報共有・関連団体取組紹介等）、見学会の開催

4)　情報化施工、建設ロボット、及びICT活用工事（i-Construction施工）の普及に資する活動（建設業ICT安全施工委員会）

① 各省庁の安全対策に対するガイドライン等の意見公募の方向性に合わせ、建設業部会としての意見を取りまとめる。(継続)

② 「建設機械施工の自動化・自律化協議会」に参画し、情報を共有、提言する。

③ 建設機械メーカ、広域レンタル会社などのICTによる安全対策製品の市場動向を調査し公開する。

・建設施工へのICT活用による安全施工に対して取り組むべき課題調査。(新規)

約5年前（2021年）に同様のアンケート調査を実施しており、施工者の立場から最新の課題を追跡調査し、集計・整理して公開する。

・「ICT機器の安全対策製品」について、供給会社から年1回アンケートにより情報を収集し、『ICTを用いた安全対策機器情報』(データベース）に結果を集計・整理して更新し、公開する。

・　ICTに沿った関連企業・現場の見学会実施。(継続）各社が保有しているICT安全機器の情報を発信する観点から、新技術や現場等の見学会を実施する。